



http://www.yakushin.jp



躍進の永遠の目標  
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

## 特集 保存版

- ②面 元気な姿を披露し新体制を支える
- ③面 創業20周年でトップ交代を計画
- ④面 創造と革命の志士として手を結ぶ

発行所  
埼玉県さいたま市  
見沼区中川106-1  
TEL 048-688-3388  
FAX 048-680-7615

株式会社 躍進  
編集・発行人  
笠井 輝夫

頒価：210円(送料込み)

新人事・事業説明会  
新体制出陣式第2弾  
復活と船出の挨拶

# 笠井社長の健在ぶりに 多くの人が歓喜・応援 新体制をより強く支持

躍進では、去る平成二十五年六月二十九日に「新人事・事業説明会 新体制出陣式」を開催いたしました。その席で、昨年十一月に病に倒れた笠井社長が、公の場に登場し、元気な姿を披露。そして、経営者としてなら問題なく、陣頭指揮がとれることを証明しながらも、躍進の将来を見据えた新たな人事を発表。まさに、新生躍進の船出に相応しい一日となりました。既報一二七号でも、そのときの様子をレポートしましたが、今回は笠井社長の熱い思いを込めた挨拶をお届けいたします。

本日はお忙しい中、躍進の新人、新事業、その一月が決算でございます。躍進は、毎月二月の第一土曜日に、「出陣式」を創業以来十五年ずっと開催してまいりました。ところが、皆様にご覧いただいているように、私は去年の十一月二十八日、会社での会議中に脳

熱く躍進の将来を語り、次世代に大きな期待を寄せる  
笠井社長



内出血で倒れ、現在、左半身がマヒしている状態であり、本年二月には、状態ではありませんでした。しかし、今回、なぜ今の時期に、別な形で出陣式を開催することについて、三点ほどご説明をしたいと思います。

## ありのままの自分 を見せたい

まず一点目は、風評被害の払拭です。

噂というのはひどいもので、「躍進の社長が倒れたぞ。もう無理だよ」「あそこは、もうおしまいだよ」など、いろいろなことを耳にしました。

八月は、本音・本心・本気の「三本勝負」で進んでいきましょう！何事もそうですが、理想を掲げたり、「このようにすることができたらいいな」などと思うのなら、その理想ややりたいことを実現させるべく、適切な行動を取れば良いのです。実に単純にして、簡単なことです。

しかし、実現させることは、目標を達成させることです。目標達成させるまで、諦めないで、突き進む事が肝心です。このところが、一番重要なことです。人間は、弱いもので、しみます。人生を勘違いしたり弱音をはいたり、途中で諦めてしまいがちです。それでも、様々な障害を乗り越えてこそ、理想が実現します。

目標達成の途上の中、の諸々の障害を乗り越える事で、意地や根性、まじまじと！

しかし、「ご覧のとおり、よ」という、いい情報を一応生きております(笑)。発信していただくという思いがあり、ご無理を申し上げて、ご参集を賜りました。

いま私は、車椅子から下り、杖を使えばゆっく

八月度の躍進の方針は「一人の心を動かすのは真剣と誠実の言葉だ。満々たる生命力で、明快に真実を語れ！」です。

自然の摂理、真理を直視して、本音、本心、本気で、真実を言い合える仲間と本力、本当の力を出し合って、価値を生み出し、目標を達成して、仕事に勝ち、人生も大勝利していきます！

当初は、この姿を皆様にお見せすることに抵抗がありました。しかし、

この姿を見て頂いて、皆様に「躍進は大丈夫だ

(二面に続く)

## 復活と船出の挨拶

## 元氣な姿を披露し新体制を支える



躍進の輝かしい未来を胸に力強い握手を交わす笠井社長(右)と信広副社長(左)

(二面から続く)  
 ていた。こうと自分で決めたところ、すっと気持ちになりました。  
 それには、私なりの一つの決意がありました。  
 毎年の出陣式で、私がどのように変わっていくか、皆様にしっかりと見ていただきたいと思います。  
 途中で弱音を吐いてぶん投げてしまうのか、それ

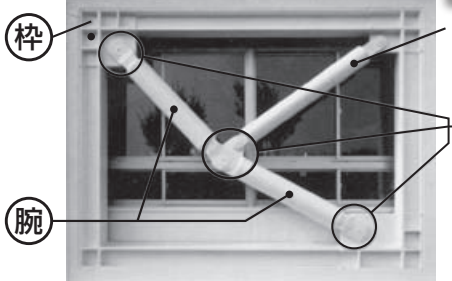
とも今までにはない違った笠井輝夫をお見せすることができると、しっかりと見ていただこうということですよ。  
 体には障がいが残ってしまいましたが、心は誰よりも健康者です。まさに「心、健康者たれ」の気持ちで邁進していきます。ですから、弱音を吐く笠井がいたら、ぜひ叱っ

ていただきたい。それを皆様にお願ひしたいなと思います。  
 続いて二点目ですが、七月は躍進の半期決算でもあります。  
 実際の半期にはあと一カ月ありますけれども、そういう中で新体制を支える新役員が誕生しました。

そして、新しい事業展開として、新しいグループ会社を一つ設立しました。私の次男である笠井正行が、IT関連の会社を作り、動きだしました。躍進のリニューアルしたホームページは、正行が担当した次第です。アプリケーションの開発などを手がけております。  
 三点目は、今後、躍進はどういう方向に進むのかなどという話を皆様と共有していきたいということです。

元氣な姿をお見せし、新しい体制を紹介、今後の躍進の進む方向を皆様と共有したいという目的で、出陣式を開催しました。  
 また、創業以来一貫して協力業者会・常勝会と共に歩んできました。常勝会なくして躍進の発展はありません。  
 そして、ご来賓の方々、日ごろお世話になっている私の先輩、または友人、躍進のファンの方々に感謝の気持ちを捧げるとともに、今後の躍進を支援、また応援していただきたいと願っております。  
 会社のことを考える  
 と不安ばかりが募る  
 そうした皆様に前に、今日私が一番申し上げたかったのはお礼の言葉です。  
 倒れてからしみじみ思ったことは、人間とは弱いものだということです。病に伏せていますと、初めに衝撃を受けたのは、心でした。  
 よく「病は氣から」と申しますが、この言葉を

しみじみと痛感いたしました。  
 本当に病氣から学ぶことは数多くありました。  
 今回、病氣してわかったことが、たくさんあります。皆様も人生の中でいろいろな苦労をなさったり、波風を受けたりしたことはあると思います。  
 ものには、光と陰がありますが、どうしても体が病んでしましますと、心まで病んでしまい、陰ばかりを見てしまうことがありました。  
 私は、脳卒中という病気のなかの、脳内出血に罹患したのです。  
 脳卒中は、今から二〇〇三〇年前は、日本人の死因のトップでした。現在では、医療技術が進歩し、死因としては三番目になっています。しかし、罹患した部分が悪いと、死に至ってしまうという病氣であることには変わりありません。



## オイルダンパー

日立オートモティブシステムズ(旧トキコ)社製。  
 半永久的に使用が可能です。

## クレビス(回転支承部)

強度に優れた鍛造品を使用しています。  
 鍛造品は、加熱した金属を金型で圧縮、打撃、鍛錬して成形されます。一般的に疲労度が大きい箇所や靱性が必要とされる部分に使われます。

鋳造品ではなく  
**鍛造品を使用!**

開口部や空いている壁面を補強するだけで

耐震性がアップ!

増幅機構付き  
油圧制震ブレース

トグル制震構法

ますます好評!

お問い合わせは  
**躍進までお気軽に!**

〒337-0043  
 さいたま市見沼区中川106-1  
 TEL 048-688-3388  
 FAX 048-680-7615  
 URL=http://www.yakushin.jp  
 E-mail=yakushin-no1@nifty.com

(三面に続く)



(二面から続く)

私の場合は不幸中の幸いで、早い処置のおかげで命を助けてもらったのです。

そういう中で、私は命が助かったことに感謝をさせてもらいました。

しかし、それからが非常に大変でした。私は五カ月間も入院していたことは人生で初めてであり、正直申し上げて、気持ちがめげてしまいました。

同時に、我慢を学びました。今まで、好き勝手やりた放題の波乱万丈の人生を送ってきましたから、我慢なんていう文字は、私の辞書にはありませんでした。

だから天が、「お前は我慢しろ」ということを教えてくれた病だったのかもしれない。

そのような中で、私は考えました。

陰というのは不安です。不安はかなりの世界です。その不安という心の交換スイッチを切り替えて、

「大丈夫かな、うちの社員」って。このまま会社は、おかしくなってしまうのではないか。そんなことばかりを考えていた。

「天が与えてくれた試練」を素直に受け入れ、社員に「お願いする」「頼む」ことを決めたのです。

冷静になって考えるところ、今まで私が教育してきたことの成果を検証することができると見

心が変わってくるという方も変わってきます。次の担い手として、誰が私のバトンを引き継いでくれるのだろうかと考え、二十代をリーダーにする新しい人事体制を提案しました。

もともと躍進は、二十代の青年が運営できる会社にしていくとしてスタートしています。

この際、若い人間だけで運営できる会社であることを証明していこうと考え、思い切った長男の

信広を五月一日付けで副社長兼営業本部長に任命しました。息子として見るのではない。日本国の中で必要とされる立派な青年になってほしいという期待を込めての人事です。

さらに、営業面の強化として、同じく五月一日付けで宮内部長を取締役に昇格させました。

そして、二〇二〇年(平成三十二年)は、ちょうど躍進が創業二〇周年になります。

ここで断言しておきますが、その時、副社長に社長のバトンを渡します。社長交代式をやりたいと思っています。

それまで七年間私は思いつき社員教育をします。

でも一〇一回はやってないじゃないか。できるまでやらして、見届けて、いっばしの男に育てるのが教育なんだということ

を、ずいぶん会長に言わ

れたのを思い出したので

す。

私は、これまで施した教育が間違っていたことに気がきました。

すぐ諦めて怒鳴ったり蹴飛ばしたり当たったりしていました。それが、病で倒れてこんな体になったことで、今度は逆に蹴飛ばされるのではないかと思いました。向かっていけばやられてしまう。でも向かってきたらどうやってやっつけようかと考えたりました(笑)。

人々の心は見えなくても、思いやりはわかると言います。病に伏せていると、人の心って本当によくわかりますね。

ピコイ時代の先輩である渋谷さんは、真っ先に病院に駆けつけてくれました。同時に、私は渋谷さんが、以前脳梗塞で倒れたことを知らされるのです。

## 若手主体で運営

そこで私は、ものの見方、考え方を、多くの先輩方、先生方から学びました。

「天が与えてくれた試練」を素直に受け入れ、社員に「お願いする」「頼む」ことを決めたのです。

冷静になって考えるところ、今まで私が教育してきたことの成果を検証することができると見

心が変わってくるという方も変わってきます。次の担い手として、誰が私のバトンを引き継いでくれるのだろうかと考え、二十代をリーダーにする新しい人事体制を提案しました。

もともと躍進は、二十代の青年が運営できる会社にしていくとしてスタートしています。

この際、若い人間だけで運営できる会社であることを証明していこうと考え、思い切った長男の

信広を五月一日付けで副社長兼営業本部長に任命しました。息子として見るのではない。日本国の中で必要とされる立派な青年になってほしいという期待を込めての人事です。

さらに、営業面の強化として、同じく五月一日付けで宮内部長を取締役に昇格させました。

そして、二〇二〇年(平成三十二年)は、ちょうど躍進が創業二〇周年になります。

ここで断言しておきますが、その時、副社長に社長のバトンを渡します。社長交代式をやりたいと思っています。

それまで七年間私は思いつき社員教育をします。

でも一〇一回はやってないじゃないか。できるまでやらして、見届けて、いっばしの男に育てるのが教育なんだということ

を、ずいぶん会長に言わ

れたのを思い出したので

す。

私は、これまで施した教育が間違っていたことに気がきました。

すぐ諦めて怒鳴ったり蹴飛ばしたり当たったりしていました。それが、病で倒れてこんな体になったことで、今度は逆に蹴飛ばされるのではないかと思いました。向かっていけばやられてしまう。でも向かってきたらどうやってやっつけようかと考えたりました(笑)。

人々の心は見えなくても、思いやりはわかると言います。病に伏せていると、人の心って本当によくわかりますね。

ピコイ時代の先輩である渋谷さんは、真っ先に病院に駆けつけてくれました。同時に、私は渋谷さんが、以前脳梗塞で倒れたことを知らされるのです。

渋谷さんと三年間ほど会わない時があったのですが、まさか脳梗塞だったとは気が付きませんでした。そんな渋谷さんが、そういうドラマがたくさんありました。

私には本当に感謝です。私は毎日毎朝、太陽に向かっている時に子供を養わせてもらっています。

そういうドラマがたくさんありました。

(四画に続く)

# 創業二〇周年でトップ交代を計画

復活と船出の挨拶

にも乗れるぞ。頑張れば、努力すれば、お前もできる。お前なら大丈夫」という励ましをしてくれました。涙が出るぐらいうれしかったです。

さらに、お客様にも励ましていただきました。

創建の三好社長には、大阪から東京に進出し、戸建分譲を手がける際、躍進を選んでいただきまして、取引を始めて八年になります。

当時、躍進は大工仕事はやったことがありませんでした。もちろん大工もない、基礎屋もないという状態で、様々な困難に立ち向かいながらいろいろなことを学ばせていただきました。

私が倒れた時に、ちょうど一人娘さんを亡くされていたのです。そんな大変な時に、私のことを気遣ってくれて励ましてくれた三好社長のお心を考えたら、弱音は吐けないと頑張れました。社長には本当に感謝です。

私は毎日毎朝、太陽に向かっている時に子供を養わせてもらっています。

そういうドラマがたくさんありました。

(四画に続く)

## 病で人の心を知る

人の心は見えなくても、思いやりはわかると言います。病に伏せていると、人の心って本当によくわかりますね。

ピコイ時代の先輩である渋谷さんは、真っ先に病院に駆けつけてくれました。同時に、私は渋谷さんが、以前脳梗塞で倒れたことを知らされるのです。

渋谷さんと三年間ほど会わない時があったのですが、まさか脳梗塞だったとは気が付きませんでした。そんな渋谷さんが、そういうドラマがたくさんありました。

私には本当に感謝です。私は毎日毎朝、太陽に向かっている時に子供を養わせてもらっています。

そういうドラマがたくさんありました。

(四画に続く)

## 復活と船出の挨拶

## 創造と革命の志士として手を結ぶ

(三面から続く)

## 社長業を

## 五年で学ぶ

さらに、信広を早期に副社長に任命した大きな理由の一つに、資金繰りを勉強させるためです。

これから、五年間で、本部長・副社長の役割を果たしながら、私の秘書として「社長業」を学べるようにしていこうと思っています。

信広副社長は、人を活かす力をもっています。

躍進の社員の中にも、もし他の会社で在職していたら、クビを切られても仕方ない者がいます。

しかし、近藤会長から「人を切るの簡単だけど育てるのは大変。どう

ちを選ぶか」と教えられ、育てることの重要性和難しさを身に沁みて感じています。

そついつ中では、副社長は本当に人を活かす人事をしました。

これまでの躍進を支え

てきた大先輩を立て、降格される人に対しても、適材適所の配置を行う。

そして、「そつでない」と躍進じゃないですよ」と提言してくる。

私が今までやってきたものを背中で見せ、人を育てる躍進の旗頭になつてほしいと思います。

## ともに価値を

## 見出そう

そして、今後は皆様と一緒に、躍進は未来に進んでいきます。

昨年十四期の標語には、「創造と革命の志士」という文言が掲げられていました。それは創業以来、私が常に一貫して言ってきた価値創造ということ

です。我々は人と人の中で生活していますから、どんな人でもどのように付き合えばいいかというのが素直な心であればわかります。

相手の欠点ばかりを見て、欠点を責めて付き合

ていくかという出発式で

え、これは仲の良い友達として握手することはできないでしょう。

相手の良いところを見て、ともに価値を生み出すというふうに付き合

方を決めてからスタートしたならばどうでしょう。ちよつと頭にきたことや嫌なことも、我慢すること

ができるのではなからうかと思っています。

協力業者会の「常勝会」という名前は、常に勝つ集団ということで付けさせてもらいました。これは躍進の創業の理念、経営理念と同じ思想で発足してあります。

我々建築業界というのはウィンウィンの関係でないと、施工してくれる人間、営業をする人間が

お互いを知った関係でないと、物事がなかなか進まないのはご承知のこと

と思います。本日は、ご参集の皆様方と、これからどのような価値を、ともに生み出していくかという出発式で

す。どうか新体制の躍進をこれからもお願いしたいと思っています。

そして最後になります。本日お集まりの皆様方のご健康とご長寿、そして絶対無事故で、日々

成長というような輝かしい未来をご祈念申し上げまして、長くなりましたが私の挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

(了)



## 新しい価値をともに見出していく

躍進では数々の商品を常時取り揃えております。

**工 事 事 業** 防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良 基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工 リニューアル・リフォーム オール電化 太陽光発電  
**プレカット事業** プレカット 建て方 大工工事  
**設 計 事 業** 設計 商業施設 インテリアコーディネーター  
**不 動 産 事 業** 不動産売買・仲介 不動産再活(再生・活用)・リノベーション(プランニング・施工) ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的・資産価値の最大化/相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理)

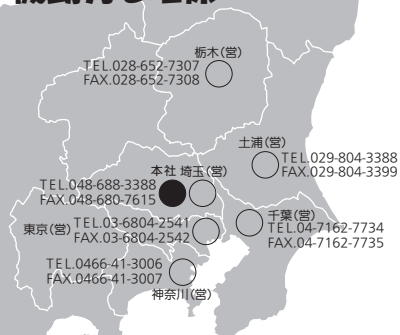
## 提 携 先

弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー(CFP/AFP)

**躍進**  
営業所の所在地

仙台(営) TEL.022-781-3288 FAX.022-781-1066

東北地区もエリアにおさめ  
「百年企業」としての  
機動力を確保!



株式会社

躍進

お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。

躍進

検索

をクリックして下さい。

本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1  
TEL.048-688-3388 FAX.048-680-7615

東 京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFLビル2F  
営業所 TEL.03-6804-2541 FAX.03-6804-2542

各営業所: 神奈川、埼玉、千葉、土浦、栃木、仙台

URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

関連会社  
株式会社  
ヤクシンジャパン

関連会社  
株式会社  
First Arrow  
ファーストアローズ